

令和 3 年度

皮革製造業再編特別対策事業報告書

— 日本産革 P R —

《東京レザーフェアイベント出展》

令和 4 年 2 月

一般社団法人日本タンナーズ協会

— 東京レザーフェア出展 —

目次

1. はじめに	1
2. 第102回 東京レザーフェア	2
3. 総括	5

東京レザーフェア出展

1. はじめに

皮革製造業再編特別対策事業の日本産革の普及事業の一環として、協同組合資材連主催の第102回 東京レザーフェア（※以下、TLF）出展し、平成23年度から数えて計19回の出展となった。
次章から出展詳細を報告する。

東京レザーフェア（TLF）

協同組合資材連が主催し、皮革素材を中心とした新素材の提案およびトレンド情報を発信するトレードショー。

開催会場は東京都立産業貿易センター台東館。

今回はテーマを『飛革』、サブテーマを「はじめから、これからも、ずっとエコ。」として打ち出す。39社および7団体が出展。



【 台東館周辺 】



【 台東館 】



【 入口付近 】

2. 第102回 東京レザーフェア

1) 会場

東京都立産業貿易センター台東館4～7階
協会ブースは5階 (20㎡)

2) 日程

開催期間 令和3年12月1日 (水) ~2日 (木)
12月1日 開場9:00 閉場17:00
2日 開場9:00 閉場16:30

3) ブース展示

- ◆昨年度、篠原ともえさんがデザイン・ディレクションを手がけたSTORYの動画を上映。実際にその時制作された革のアクセサリも展示された。
- ◆事業活動を紹介するパネルを展示。QRコードを読み取ってくれた方に革製コインケースをプレゼント!



【日本革市/BtoB展示会の紹介】



【革きゅんの紹介】

① 展示物

- 協会事業活動紹介パネル
- 協会YouTubeチャンネル紹介パネル・動画（4本）
- 日本革市の展示
 - ・事業紹介パネル
 - ・開催地図パネル
 - ・BtoB事業紹介パネル
 - ・SDGsパネル
- 革きゅんの展示
 - ・革のアクセサリー
 - ・STORY紹介パネル
 - ・STORY動画（4本）
- JLPの展示
 - ・日本産革のバッグ
 - ・JLPタグ紹介パネル



【協会ブース全景】



【YouTubeチャンネルの紹介】

② 配布物

- | | |
|-----------------|---------------------|
| ○革製コインケース | (1日目 46 個・2日目 33 個) |
| ○タンナーズブック | (49 部) |
| ○革きゅん・日本革市紹介チラシ | (20 部) |
| ○協会パンフレット | (47 部) |



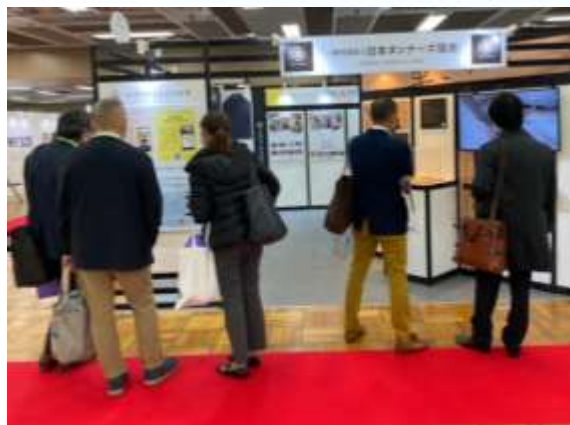
【JLPタグの紹介】

4) 来場者動向

T L F 来場者 3,528人 (※主催者：協同組合資材連発表による)

(内訳)	靴・履物	781人 (22.1%)
	鞆・袋物	826人 (23.4%)
	ベルト・小物	265人 (7.5%)
	アパレル	199人 (5.7%)
	家具・インテリア	35人 (1.0%)
	一般・学生	442人 (12.5%)
	その他	926人 (26.3%)
	特別招待者	54人 (1.5%)

【来場者の様子】



3. 総括

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、過去3回（令和2年5月、12月、令和3年5月）の開催を見送ってきた東京レザーフェア。2年ぶりの開催となった第102回 東京レザーフェアに当協会も出展し、累計で19回の出展となった。

第102回は、5階中央での展示となったが、前回に比べて来場者がずいぶん少なかったように感じた。当協会のブースでもコロナ対策の観点から、できるだけ手に触れないで見てもらえるブースづくりを徹底し、例年実施していたアンケートも今回は中止。代わりに、各種パネルのQRコードを読み取って当協会事業活動をご覧頂いた来場者に、革製コインケースをプレゼントした。

今回の目玉となったのが昨年度、篠原ともえさんがデザイン・ディレクションを手がけたSTORY企画の動画や革のアクセサリーで、来場者からは「これが革!!」という驚きの声も聞かれた。

次回も当協会で開催している様々事業の最新コンテンツを展示するなど、展示内容もブラッシュアップしながら、日本産革の魅力がより伝わるブースづくりに努めていきたい。